

## 平成 26 年度 包括外部監査の結果報告書の要約

(群馬県包括外部監査人)

### 第 1 包括外部監査の概要

#### 1. 監査の種類

地方自治法第 252 条の 37 第 1 項に基づく包括外部監査

#### 2. 選定した特定の事件

県出資法人（群馬県が基本金等の 4 分の 1 以上を出資する法人）の財務事務の執行及び経営に関わる事業の管理について

#### 3. 事件を選定した理由

群馬県の事務執行は、県からの補助金、委託費等の資金交付の他、職員の派遣等を通じて、出資法人と連携して実施されていることも多いことから、出資法人の効率的、効果的な事務執行及び事業経営という観点が極めて重要である。

また、過去の包括外部監査のテーマとして取り上げられてから 10 年が経過していることから、過年度監査の経過検証としても有意義であると判断した。

さらに、近年、公益法人の制度改革により、出資先法人と県との関係の在り方にも変革を求められてきており、この機会に県出資法人をテーマとして選定することは有意義であると判断した。

#### 4. 包括外部監査の方法

##### (1) 監査対象法人及び所管部局

- 公益財団法人 群馬県私学振興会（総務部）
- 公益財団法人 群馬県教育文化事業団（生活文化スポーツ部）
- 公益財団法人 群馬県スポーツ協会（生活文化スポーツ部）
- 一般財団法人 群馬県森林・緑整備基金（環境森林部）
- 公益財団法人 群馬県農業公社（農政部）
- 公益財団法人 群馬県蚕糸振興協会（農政部）
- 公益社団法人 群馬県青果物生産出荷安定基金協会（農政部）
- 公益財団法人 群馬県産業支援機構（産業経済部）

##### (2) 主な監査要点

- 事務の遂行は、関連法令及び規則等に従い適切に行われているか。
- 事務の遂行は、計画に従って適切に行われているか。
- 事業経営の目的及び内容は、公益性・有効性・妥当性が確保されているか。
- 事業経営は、規則等に従い経済的及び効率的に行われているか。

## 5. 包括外部監査人と補助者

### (1) 包括外部監査人

公認会計士 森田 亨

### (2) 補助者

公認会計士 松岡 光弘

公認会計士 宮一 行男

公認会計士 金井 孝純

公認会計士 田中 陽子

公認会計士 兒島 宏和

公認会計士 小池 幸男

公認会計士 権田 俊枝

## 第2 監査手続

- 出資法人について事業活動、人事制度、組織体制、資金運用、会計処理、関連諸規程等について聴取した。
- 出資法人の事務遂行が、関連法令及び規程等に従って適切に行われていること（合規性）及び経済性、有効性、効率性の観点から適切に行われていることを確認した。

具体的には、質問を実施し、関連する法令・規則、管理書類及び帳票等（伺い・検査・起案・決裁・回議、契約書・見積書・請求書）を閲覧した。

また、質問内容は、事業活動、組織、人事、財務、資金運用、リスク管理、情報管理、指定管理者制度、県との取引、会計という10項目の視点から実施した。

## 第3 包括外部監査の結果及び意見

<主な認識事項と関連する指摘事項あるいは意見>

### 1. 事業活動

#### 【事業計画・方針】

- 事業計画に金額や数値目標の設定がされていないものがあった。  
⇒ 事業の成否を可視化できるように、予算額や実績額等を織り込むべきである（意見）。
- 法人全体としての中長期的な事業計画が策定されていない。  
⇒ 中長期的な法人の活動目標を定め、これを各年度の事業計画に落とし込んだ上で、達成状況をモニタリングしていくことが求められる（意見）。
- 制度や予算規模が大きく変化していたが、運営方針の改定がなされていなかった。  
⇒ 事業構造等の変動に応じて、運営方針を改訂する必要がある（指摘事項）。

- 群馬県林業公社より引き継いだ「分収林」事業には課題がある。
  - ⇒ 分収林について評価の定期的な見直しと台帳の整備並びに分収林契約の解約促進が必要である（意見）。
- 商品販売（収益事業）の促進が課題となっていた。
  - ⇒ 商品開発のためのアンケート調査の充実やぐんまちゃん家における情報の活用（意見）。

意見 21：事業計画への金額記載（群馬県スポーツ協会）

意見 36：「分収森林」勘定の評価の定期的・適時な見直しと台帳の整備（群馬県森林・緑整備基金）

意見 37：分収林契約の解約の促進（群馬県森林・緑整備基金）

意見 38：森林・緑整備基金事業の利用状況（群馬県森林・緑整備基金）

意見 39：経営計画とモニタリング（群馬県森林・緑整備基金）

指摘事項 16：運営方針の改訂の必要性（群馬県農業公社）

意見 52：収益目的事業（受託事業）（群馬県農業公社）

意見 53：農地と担い手の相互調整事業（体験農業事業）（群馬県農業公社）

意見 54：農業後継者育成基金事業（農業青年仲間づくり活動推進事業（共同プロジェクト活動費））の助成（群馬県農業公社）

意見 61：富岡製糸場のホームページでの「日本絹の里」のリンク掲載（群馬県蚕糸振興協会）

意見 62：シルクショップでの商品開発（群馬県蚕糸振興協会）

意見 63：ぐんまちゃん家との連携（群馬県蚕糸振興協会）

意見 82：事業計画書及び事業報告書の見直し（群馬県産業支援機構）

#### 【事業の事務遂行】

- 県に対する概算払いの理由説明資料に記載された資金計画が、法人全体を表したものとなっていないものがあった（指摘事項）。
- 関係書類を適時に入手していない事例、内容確認のチェックマーク漏れなどの軽微な事務処理の不備があるものがあった（意見）。

意見 1：事務処理の不備（群馬県私学振興会）

意見 2：退職手当資金受領書の提出遅延（群馬県私学振興会）

意見 3：規程の不備（群馬県私学振興会）

意見 24：高額の報償費（群馬県スポーツ協会）

意見 72：事務処理の管理体制（群馬県青果物生産出荷安定基金協会）

意見 73：預金口座の管理（群馬県青果物生産出荷安定基金協会）

指摘事項 22：概算払の請求（群馬県産業支援機構）

## 2. 組織

- プロパー職員の理事登用率が低い。
  - ⇒ 長年の実務経験の活用や団体の自立経営の観点等から、プロパー職員の理事登用を検討すべきである（意見）。
- 理事会や評議員会の出席率が低い。
  - ⇒ いずれの会議も重要な意思決定機関であり、出席可能な者が選任されるべきである（意見、指摘事項）。
- 理事の構成において6名中4名が県のOBである法人があった。
  - ⇒ 団体の自立経営の観点等から、外部の人材を登用すべきである（意見）。
- 会議（評議員会）への欠席者には、会議の意思決定に関する情報を適宜提供すべきである（意見）。

意見 11：プロパー職員の理事登用（群馬県教育文化事業団）

意見 25：プロパー職員の理事登用（群馬県スポーツ協会）

意見 26：役員（理事）の役員会（理事会）への出席率（群馬県スポーツ協会）

意見 27：評議員会の評議員の出席率（群馬県スポーツ協会）

意見 40：理事の構成（群馬県森林・緑整備基金）

意見 41：評議員会の欠席者の対応（群馬県森林・緑整備基金）

指摘事項 17：評議員会の決議（群馬県農業公社）

意見 75：理事会への出席（群馬県青果物生産出荷安定基金協会）

意見 83：プロパー職員の理事登用（群馬県産業支援機構）

指摘事項 23：役員（理事）の役員会（理事会）への出席率（群馬県産業支援機構）

## 3. 人事

- 通勤手当が非課税限度額を超過しているため、源泉徴収を行うべきものがあった（指摘事項）。
- 職員の採用に関する資料の入手・整備が不十分であるケースがあった。
  - ⇒ 採用の客観性、公平性を確保したことを明確にするため、履歴書等の採用者の詳細な情報を入手する必要がある（意見）。
- 職員の雇用に関して決裁権限者の承認が漏れているものがあった（指摘事項）。
- 旅費に関して県の規程に準じて支給しており、法人の規程における定めがないものがあった。
  - ⇒ 法人独自の規程を整備すべきである（意見）。

意見 4：勤務状況の報告（群馬県私学振興会）

指摘事項 1：通勤手当（群馬県私学振興会）

意見 28：県OB職員の採用過程の明確化（群馬県スポーツ協会）

意見 42：旅費に関する支出（群馬県森林・緑整備基金）

意見 43：県〇B職員の採用過程の明確化（群馬県森林・緑整備基金）  
指摘事項 20：職員の雇用（群馬県青果物生産出荷安定基金協会）  
指摘事項 21：労働条件通知書の承認の押印（群馬県青果物生産出荷安定基金協会）  
意見 76：旅費の実費精算（群馬県青果物生産出荷安定基金協会）

#### 4. 資金運用

- 債券購入後における信用リスクの定期的な把握が十分でない。
  - ⇒ 債券購入後においても、信用リスクの変動による格付等の変更があることから、定期的に格付情報を入手することが必要である（意見、指摘事項）。
- リスクの高い債券運用に関する判断基準・規程が整備されていない。
  - ⇒ 投資方針や具体的な購入に係る判断基準を明確にした基準等が整備・運用される必要がある（意見）。
- 資金の運用方針が明確となっていない（資金運用規程が整備されていない）。
  - ⇒ 運用利回りを確保するために長期の債券を保有するのか、保有する場合にはどの程度保有するのか、あるいは当面は将来の金利上昇リスクに対して長期債券の保有は行わず短期債券の運用を行っていくのかといった運用方針の検討と明確化が必要である（意見）。
- 資金の使用予定（期間、金額）に応じた資金運用が必要である（意見）。
- ペイオフ対策がされていない。
  - ⇒ 金融機関の信用リスクと預入利率の双方を考慮し、必要があれば複数の銀行に預金を分散する、あるいは決済用預金に変更する等のペイオフ対策を行うべきである（意見）。

意見 5：信用リスク情報の定期的な把握（群馬県私学振興会）  
意見 6：仕組債のリスク管理（群馬県私学振興会）  
意見 7：ペイオフへの対応（群馬県私学振興会）  
意見 8：中長期運用計画の策定（群馬県私学振興会）  
意見 9：有価証券の保有目的（群馬県私学振興会）  
指摘事項 5：信用リスクの把握（群馬県教育文化事業団）  
意見 12：高等学校等奨学貸与資金における未使用額（群馬県教育文化事業団）  
意見 29：資金（資産）運用規程の創設（群馬県スポーツ協会）  
意見 44：ペイオフ対策の必要性（群馬県森林・緑整備基金）  
意見 45：資金運用規程の見直し（群馬県森林・緑整備基金）  
意見 46：資金繰り表の作成（群馬県森林・緑整備基金）  
意見 47：退職給付資産の運用（群馬県森林・緑整備基金）  
意見 55：資金運用の方針（群馬県農業公社）  
意見 56：ペイオフ対策（群馬県農業公社）

意見 64：余資運用（群馬県蚕糸振興協会）  
意見 65：ペイオフ対策（群馬県蚕糸振興協会）  
意見 77：ペイオフ対策の必要性（群馬県青果物生産出荷安定基金協会）  
意見 78：生産者補給金の交付状況に見合った資金運用（群馬県青果物生産出荷安定基金協会）  
意見 84：資産運用の方針（群馬県産業支援機構）

## 5. リスク管理

- コンプライアンスに係る規程が整備されていない。  
⇒ コンプライアンスに係る規程・マニュアルを整備することが望まれる（意見）。
- パソコンにパスワード設定がされていない（指摘事項）。

意見 66：コンプライアンスに関する体制整備（群馬県蚕糸振興協会）  
指摘事項 19：情報管理（群馬県蚕糸振興協会）

## 6. 指定管理者制度

- 修繕費に関して県との負担関係が仕様書と異なっているものがあつた（意見）。
- 県への業務報告書の記載内容（施設維持管理業務、清掃業務）が不明瞭であるものがあつた（意見）。
- 指定管理者に関する情報公開制度の実績がゼロであつた。  
⇒ 情報公開のあり方や周知の方法等について、県と協力を図りながら改めて検討し、情報公開制度をより実効性のあるものにする必要がある（意見）。
- 法人が実施する指名競争入札に地理的条件が付いているものがあつた。  
⇒ 公平性・競争性の向上の観点から地理的条件を除外すべきである（意見）。

意見 13：修繕費の負担（群馬県教育文化事業団）  
意見 14：実績報告書における施設設備の維持管理状況の記載内容（群馬県教育文化事業団）  
意見 15：施設設備の不備に対する対応（群馬県教育文化事業団）  
意見 16：清掃業務の内容（群馬県教育文化事業団）  
意見 30：指名入札する対象事業者（群馬県スポーツ協会）  
意見 31：指定管理に関する情報公開（群馬県スポーツ協会）  
意見 67：群馬県立日本絹の里観覧料免除申請書（群馬県蚕糸振興協会）  
意見 68：指定管理に関する情報公開（群馬県蚕糸振興協会）

## 7. 会計

### 【税務処理】

- ・ 事業ごとの消費税額が正しく区分計算されていない（意見）。
- ・ 消費税の課税売上や課税仕入の計算が誤っている（指摘事項）。

意見 60：消費税の中間申告時の区分経理（群馬県農業公社）

指摘事項 24：消費税の計算（群馬県産業支援機構）

指摘事項 25：上海事務所の社宅敷金（群馬県産業支援機構）

### 【会計処理】

#### 固定資産に関する事項

- ・ 固定資産の計上科目と減価償却年数が誤っているものがあつた（指摘事項）。
- ・ 管理シールの添付、固定資産台帳との照合が十分でないものがあつた（意見、指摘事項）。
- ・ 今後使用予定のない固定資産が処分されないまま保管されている（意見）。
- ・ 固定資産・リース資産の計上基準と異なつた処理をしているケースがあつた（指摘事項）。

指摘事項 2：固定資産の取得（群馬県私学振興会）

指摘事項 3：固定資産の区分と耐用年数（群馬県私学振興会）

意見 33：備品台帳の整備（群馬県スポーツ協会）

意見 34：使用していない工具器具備品（固定資産）及び備品（消耗品）（群馬県スポーツ協会）

意見 35：固定資産台帳と現物との照合の証跡（群馬県スポーツ協会）

指摘事項 13：固定資産の計上基準（群馬県森林・緑整備基金）

指摘事項 14：固定資産の管理（群馬県森林・緑整備基金）

意見 57：固定資産の貸借対照表及び減価償却費の区分経理への配賦計算（群馬県農業公社）

指摘事項 18：固定資産の減価償却費の計算（群馬県農業公社）

意見 58：固定資産の現物管理及び台帳管理（群馬県農業公社）

指摘事項 26：リース資産の計上基準（群馬県産業支援機構）

#### 退職給付に関する事項

- 現状のままでは、将来、退職給付引当金・引当預金が不足する可能性がある法人があった。  
⇒ 実態に合った計画的な積立てが必要である（意見）。
- 退職給付引当金の計上基準が明確でない法人があった（指摘事項）。

意見 19：退職給付引当金と引当預金の不足（群馬県教育文化事業団）

指摘事項 9：退職給付引当金の計上基準（群馬県スポーツ協会）

意見 49：退職給付引当金の不足（群馬県森林・緑整備基金）

#### 賞与引当金に関する事項

- 賞与引当金が計上されていないケースがあった（意見）。
- 賞与引当金に関する社会保険料が未払計上されていない（意見）。

意見 10：賞与引当金に関する社会保険料の未計上（群馬県私学振興会）

意見 20：賞与引当金の計上の必要性（群馬県教育文化事業団）

意見 32：賞与引当金に関する社会保険料の未計上（群馬県スポーツ協会）

#### 8. 過年度の包括外部監査の改善状況

年度	テーマ名
平成 12 年度	第 2 章 出資団体の財務事務及び事業の管理
平成 13 年度	公の施設の管理運営 ・群馬県総合スポーツセンター
平成 16 年度	群馬県が基本金等の 4 分 1 以上を出資する団体（以下、「出資団体」という。）の財務事務の執行及び経営に係わる事業の管理 ・財団法人 群馬県森林・緑整備基金 ・財団法人 群馬県農業公社 ・財団法人 群馬県教育文化事業団

今年度と同一のテーマで実施された過年度の包括外部監査の改善状況を評価・検討した結果、改善措置が十分に実行されていないものが一部あった。

- 備品の貸出に関して、借用書の入手や貸出簿による管理が行われていない（指摘事項）。
- コインロッカー内の現金回収に関して、複数人での管理が行われていない（指摘事項）。

指摘事項 6：備品の貸与（群馬県スポーツ協会）

指摘事項 7：コインロッカー内現金の回収管理（群馬県スポーツ協会）

以上